

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

5- I -2

5- I -2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	ネガティブイメージの払拭
節	I.佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	2 正確な史実の普及	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県文化行政課、佐渡市企画課、佐渡市地域振興課、佐渡市観光振興課、佐渡を世界遺産にする会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 無宿人と罪人が混同されるなど、誤認されている史実や鉱山独特のネガティブイメージの払拭に向けて、正確な史実の普及を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種情報媒体による積極的な情報発信のほか、旅行・交通事業者、観光・世界遺産ガイド等の講習会等において正確な史実の普及を図る。</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講演会や出前授業・出前講座などで史実に基づいた説明を行う。</li> </ul> <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 出前授業や出前講座などで史実に基づいて説明した。</li> </ul>		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 鉱山独特のネガティブイメージを払拭し、正しい史実の普及には時間が必要である。</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各種広報媒体など活用し、正しい史実の普及に努める。</li> </ul>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [ a・(b)・c ]</p> <p>【事業実施の効果】 [ a・(b)・c ]</p> <p>【総合評価】 [ A・(B)・C ]</p> <p>◇ 本事業は、啓発活動を継続していくものであり、令和4年度末までの累積的な目標は設定していないが、概ね計画どおりに進んでおり、一定の成果が得られていることからB評価とした。</p>		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。